



▲堀川さんの野球チームをモチーフにした作品



▲堀川さんの読み聞かせに耳を澄ます子どもたち

**笑顔と笑い声溢れる
絵本の読み聞かせと
ワークショップ**

5月12日(土)、市立図書館で、絵本作家の堀川真さんによる『絵本の読み聞かせとワークショップ』（市教育委員会主催）を行いました。子どもの頃から、図書館に親しみをもっていただくことを目的として、絵本作家という本業の傍ら、道内を中心に子どもたちを対象とした工作教室などの活動に取り組んでいる堀川さんを招いたこの催し。

参加した親子約30人は、絵本の読み聞かせだけでなく、絵本ができたきっかけを聞いたり、子どもたちの似顔絵を描いてもらったりするなど、あつという間の楽しい時間を過ごしました。

5/12

サケの成長のお手伝い

サケの稚魚放流体験

5月12日(土)、中登別町の『登別さけ・ますふ化場』で飼育しているサケの稚魚を登別川に放流する『サケの稚魚放流体験』（登別中学校区地域教育協議会主催）が行われ、登別小学校の児童など、24人が参加しました。

同体験は、登別中学校区学校支援事業の一環として毎年行っており、飼育池の稚魚に餌やりを行ったほか、5センチほどに成長した約300匹の稚魚を放流しました。

参加した登別小学校4年生の正近帆乃佳さんは、「サケが大きくなって帰ってくるのを楽しみにしています」と話してくれました。

5/12



▲『登別さけ・ますふ化場』で飼育している約300万匹のサケの稚魚に餌をやる子どもたち

5/15~18

まちづくりの拠点を 市民の皆さんとともに

『登別市本庁舎建設基本構想（案）』と『幌別地区と鷺別地区の消防体制について（素案）』の市民説明会



▲多くの意見をいただいた市民説明会（市民会館）



▲市民説明会で配布した『登別市本庁舎建設基本構想（案）』と『幌別地区と鷺別地区の消防体制について（素案）』

5月15日(火)から18日(金)にかけて、市内4カ所で『登別市本庁舎建設基本構想（案）』と『幌別地区と鷺別地区の消防体制について（素案）』の市民説明会（市主催）を開催しました。

説明会では、平成29年度の地区懇談会などの場で多くの市民の皆さんからいただいた意見や要望などを参考に、新庁舎の基本的な考え方をまとめた『登別市本庁舎建設基本構想（案）』のほか、将来の消防力のあり方を見据えた『幌別地区と鷺別地区の消防体制について（素案）』について、図表などを用いて市の考え方を説明し、市民の皆さんと意見交換を行いました。

市は、今後もパブリックコメントなどにより市民の皆さんのご意見をいただき、まちづくりの拠点となる市役所本庁舎や安全安心な生活の要となる消防本署について検討を深めていきます。